



福岡とマレーシアの友好の懸け橋となる広報誌

ハロー

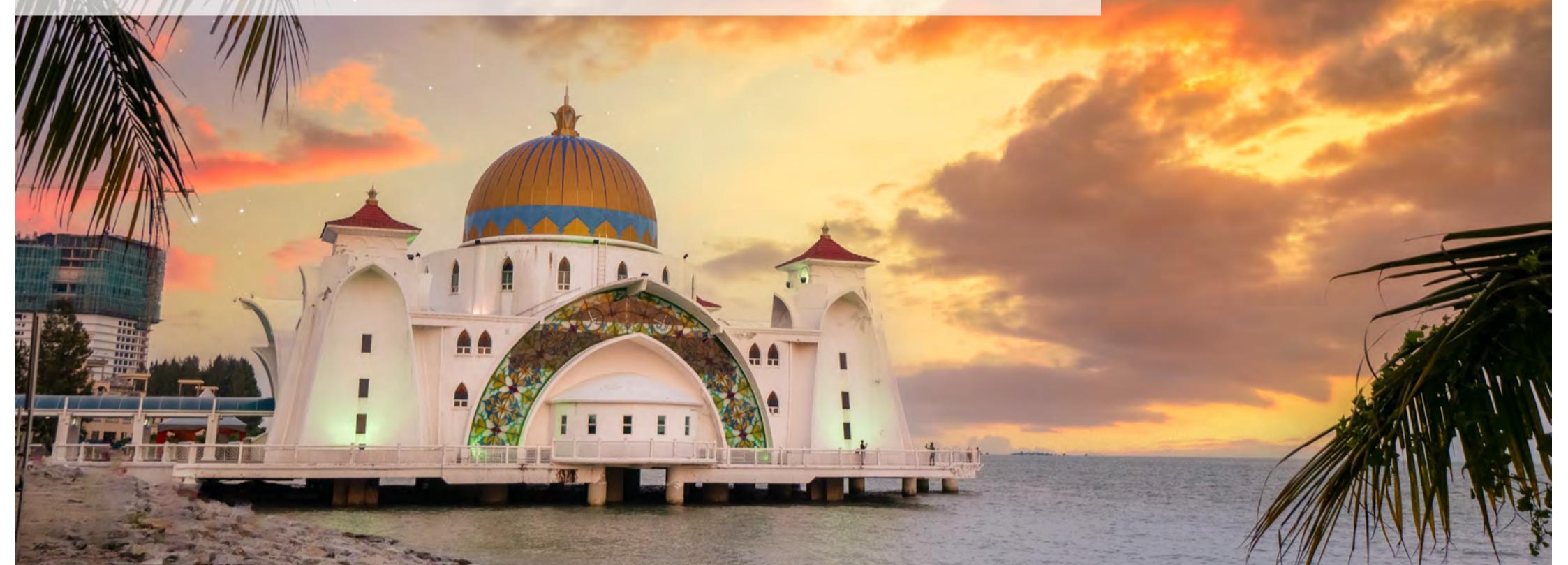
Hello!

福岡・マレーシア友好協会 広報誌



第2号
(2025-6)

「Hello」とは、マレー語で「こんにちは」という言葉です。





福岡・マレーシア友好協会は、昭和60年(1985年)、福岡とマレーシアとの友好親善を深め、文化交流及び経済交流を目的として設立されました。福岡では、最も歴史の長い友好協会となります。これまでに、ナショナルデー祝賀会、経済セミナー、観光セミナーの開催、マレーシア訪問団の派遣、また福岡に住むマレーシアからの留学生や研修生との交流を目的としたレクレーション活動など、様々な事業を展開しております。会員数：約60(法人・個人、2025年10月現在)

会長よりご挨拶

Greeting Messages from the Chairperson

平素より福岡・マレーシア友好協会の活動にご協力いただき、衷心より感謝申し上げます。

1957年8月31日にマラヤ連邦がイギリスから独立してから、マレーシアは68回目のナショナルデーを迎えました。初代首相アブドゥル・ラーマン氏が、Merdekaと叫んで独立を宣言された挙手をイメージした、世界第二の超高層ビルMerdeka118がその威容を放ち、マレーシアの経済成長の象徴となっています。マハティール元首相による東方政策以来、マレーシアと日本の絆は、経済協力と人材育成のみならず、観光、文化など多方面に広がりを見せてきました。当協会は両国の相互理解と友好を深め、文化・経済・人的交流を促進することを目的として、これからも活動を進めてまいります。今後とも宜しくお願い致します。



会長 松永 守央

公益財団法人
北九州産業学術推進機構 理事長

令和7年度 総会開催のご報告

General Meeting of the 7th year of Reiwa (2025)

福岡・マレーシア友好協会の令和7年度 総会を、令和7年6月5日 木曜日に、福岡市博多区の「JR博多シティ会議室」にて実施しました。

総会では、会長のご挨拶の後、令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・予算案、役員交代等について審議があり、それぞれ賛成多数で承認されました。

また、総会講演では、国分グループ本社株式会社の常松 亮介様と、弊協会会員で、福岡商工会議所・産業貿易振興部 部長の田中 大輔様をお招きし、「マレーシアにおける日本食市場拡大の可能性」についてご講演いただき、マレーシアに進出する日本食やレストランの現状についてお話しいただきました。次回の総会は、令和8年 夏に開催予定です。



協力・支援一覧 ～たくさんのご支援・ご協力ありがとうございます～

Members, Advisors and Advertising Sponsors

【会員】(順不同・敬称略、2025年10月現在)

愛和外語学院 / 朝日自動車 / エース印刷 / オイスカ西日本研修センター / オーレックホールディングス / 北九州産業学術推進機構 / 九州呉学園 専門学校 日本デザイナー学院 / 九州工業大学 / 九州電力 / クラフティア / KNイノベーション / 西部ガス都市開発 / 西部ガスホールディングス / 柴田法律事務所 / 正興電機製作所 / tabimoto / 西日本シティ銀行 / 西日本鉄道 / 日本サンダイン / ビジネスリファイン / 博多石焼大阪屋 / 博多の森不動産 / Field Company / 福岡外語専門学校 / 福岡銀行 / 福岡大学 / ふくや / まつむら行政書士事務所 / マレーシア市民の会 / ミカサ / 三菱商事 九州支社 / ミツヤマ電気 / 他、個人会員様 12名

【顧問】(順不同・敬称略、2025年10月現在)

福岡県 / 福岡市 / 北九州市 / 九州運輸局 / 九州経済連合会 / 九州大学 / クラフティア / 国際協力機構 / 西日本鉄道 / 西日本フィナンシャルホールディングス / 日本貿易振興機構 / 福岡県商工会連合会 / 福岡県中小企業団体中央会 / 福岡貿易会 / マレーシア投資開発庁 大阪事務所

私たちは、福岡・マレーシア友好協会の活動を応援しています



株式会社 ビジネスリファイン
学校法人 福岡成蹊学園
福岡外語専門学校

福岡・マレーシア友好協会
広告協賛募集中



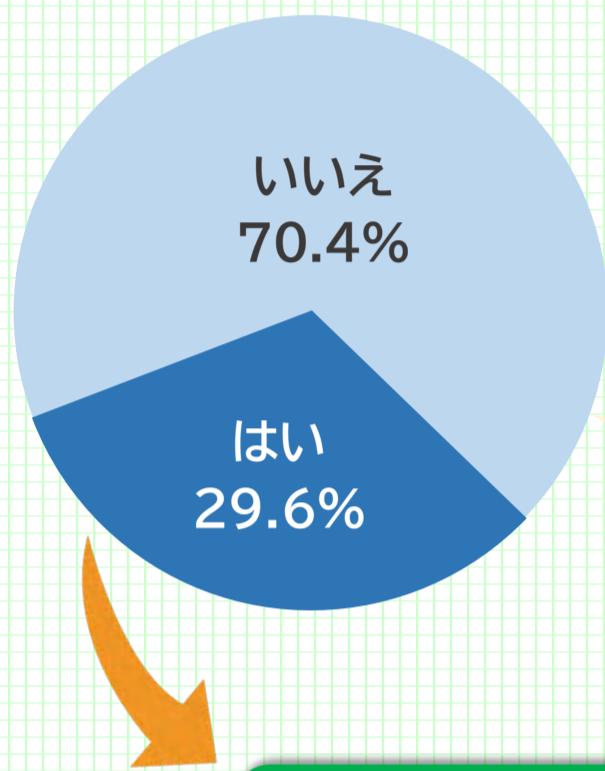
福岡の企業・団体にアンケートをしました



昨年、協会で実施したアンケートで、福岡に住むマレーシア人留学生・研修生より「福岡の生活で困っていること」という質問をしたところ、「外出先に、お祈り用の場所があつたらいい」という意見が多数ありました。インバウンドで、来福する外国人が増えている中、福岡の企業・団体・施設などに、現在の状況とその可能性についてアンケート調査を実施しました。

Q1. 現在、日常的にムスリムの方と接する機会はありますか？

【アンケート回答】
福岡県内にある企業・団体など、27社



Q: どれくらいの頻度で接することが多いですか？

ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度
50%	25%	25%

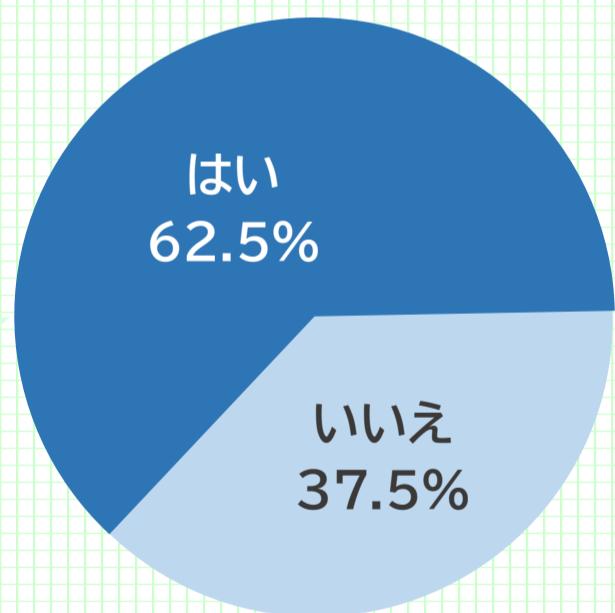
Q: どのような立場で、ムスリムの方と接することが多いですか？

→ 留学生・研究員、社員・従業員、技能実習生などの答えが多く挙げられました。

Q2. 【はい】の場合、貴社・施設内に、ムスリムの対応の設備・システムなどはありますか？

Q: 導入・設置しているものを教えてください。

- ・お祈りができる部屋・スペースの確保
- ・豚肉不使用、アルコールフリー、ヴィーガンなど、ムスリムにも対応できる食事メニュー
- ・金曜礼拝の公欠対応、学校行事でのハラル対応
- …など



Q3. 今後ムスリムの方々と接する機会は増えると思いますか？

確実に増える	11.1%
おそらく増える	25.9%
変わらないと思う	40.7%
おそらく増えない	18.5%
確実に増えない	3.8%

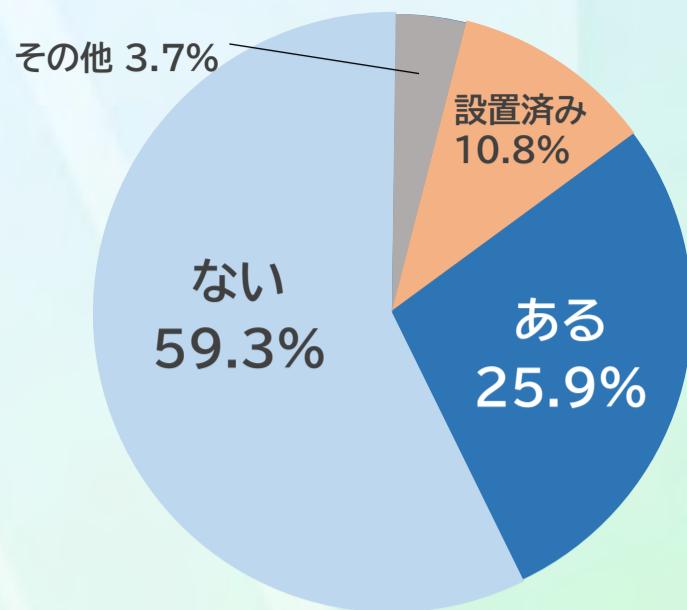
【増える】と思う理由

- ・海外人材の活用が増加しているから
- ・外国人採用を行っているため
- ・ムスリム圏からの留学生募集強化を検討しているため

【増えない】と思う理由

- ・現在、受け入れは予定していない
- ・言語の障壁があるため
- ・海外との取引がほとんどない

Q4.将来的に、貴施設内に簡易なお祈り用のスペースなどを設置できる可能性はありますか？



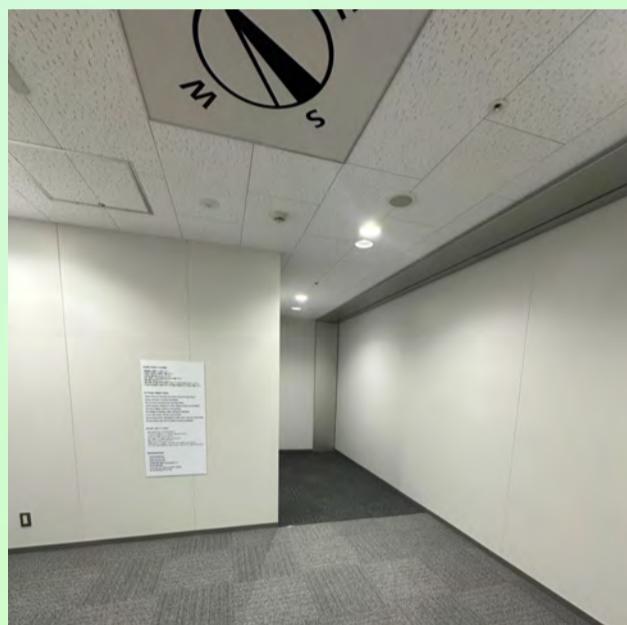
【可能性がある】の場合

- ・すぐにでも設置可能 36.4%
- ・いつ設置できるかはわからない 63.6%

【可能性はない】の理由(複数回答可)

- ・場所や設備がない 68%
- ・要望・ニーズがない 31%
- ・特定の宗教だけに配慮はできない 18.5%
- ・その他 6.3%

現在、福岡ではお祈りに利用できるスペースとして、①福岡空港 国際線ターミナル ②FUKUOKA IS OPENセンター（天神・アクロス福岡内）③福岡マスジド アンヌール イスラム文化センター（福岡市東区）、の3か所が広く知られていますが、近年は増加傾向にある留学生やインバウンド観光客等に合わせ、大学病院や市内ホテルなどにも礼拝用のスペースが増えつつあります。



【左・中央】福岡空港 国際線ターミナル

平成26年に、九州の空港としては初めて設置。これまで、4階に1か所あった「礼拝室」が、2025年春のリニューアルに合わせて、3階にも新設されました。3Fの保安検査場の先に新しくできた「礼拝室」は、広々としており、同時に複数の方が使える広さの水洗い場も備え付けられています。

FUKUOKA IS OPEN センター (アクロス福岡3F 福岡県国際交流センター内)

平成30年に開設された礼拝スペース。天神の中心部に位置しているため、利便性が高く、オープン時間であれば、誰でも利用が可能。

コロナ禍の影響で、それまでにできたスペースが廃止になったところもありますが、最近では、日本国内でも「JR東京駅」を始め、「東京ディズニーリゾート」などのアミューズメント施設や、羽田空港・成田空港などの国際空港、外国人が数多く訪れる「富士山」周辺のお店などに、お祈りに利用できるスペースが設けられるなど、宗教や信仰に関わらず、誰でも利用できるような空間が徐々に増えつつあります。協会では実施したアンケート内容を踏まえ、福岡にお祈りスペースを増やせるよう各所に働きかけてまいります。

会員募集・広告協賛について

How to be a Member / About Sponsorship Advertising

福岡・マレーシア友好協会では、協会の趣旨に賛同してくださる法人・個人の方を募集しています。入会は、年間を通じて可能です。

協会ホームページより、入会申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、事務局までメール、またはFAXにてお送りください。

また、公式リーフレットやホームページの広告掲出にて、弊協会の活動をご支援くださる企業様を募集しております。各項目の詳細につきましては、下記QRコードから協会ホームページにてご確認ください。



福岡・マレーシア友好協会(事務局)

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-4-13 福岡市舞鶴庁舎6F (NPO法人 アジア太平洋こども会議・イン福岡 事務局内)
TEL: 092-710-6104 FAX: 092-710-6103 E-mail: malaysia-fk@apcc.gr.jp

